

こんにちは。バスケット・ラグビー・バレーボールなどスポーツの国際大会が盛り上がっていますね。9月は学校等でもスポーツイベントが多いため、ケガをする人が増えます。また、疲労性の筋肉・関節の炎症も発生しやすくなります。まだまだ暑さの厳しい日が続きそうですが、体調に気をつけてお過ごしください。みさわ整骨院では「治す」だけではなく、将来的な「予防」まで考えて治療の提案をしています。

四十肩・五十肩について

「肩が痛くて腕が上がらない。」という経験をお持ちの方も少なくないと思います。肩関節周辺の組織が傷つき、腕を動かすときに(動かしてなくても)痛みで腕があがらなくなることを四十肩・五十肩と呼びます。名前の通り40・50代に多いのですが、若い人にも発症します。痛みの原因は様々で、筋肉・靭帯・骨・軟骨などが損傷し痛みを発します。治療法としては、どこをどのくらい損傷しているかを見極め、2週間ほど腕を動かさないようにして炎症を引かせてから、できるだけ早くリハビリに取り掛かることです。場合によってはMRIやエコー等の画像検査が必要です。長期間にわたり痛みのある場合は、重症化していることが多いため早めの検査と治療が必要です。

【側弯症治療(シュロスベストプラクティス)】

世界で最も優れた側弯症の保存療法です。ドイツの整形外科医Dr.Weiss(おばあちゃんから代々受け継がれ3代目)が確立し、現在も進化し続け、効果を出し続けている治療法です。装具とエクササイズで側弯症の進行を止めるのではなく改善を目的としています。手術をしてしまうと、背骨に入れた金属は一生外せません。毎週、土日は千代田区麴町の治療院で側弯症専門の治療を行っています。側弯症でお困りの方がいらっしゃれば、気軽にご相談下さい。

みさわ整骨院 院長 みさわてつや

【受付時間】 月～土 9時～20時 予約制(急患は随時対応)

※火・木は午後のみ、土曜日は午前のみ

※ご予約は直接ご来院・電話・公式LINEにてお受けいたします

【TEL】03-6807-9797 / 090-7185-3386

